

会議録（概要）

会議名称	平成30年度第2回愛西市青少年国際交流事業協議会
開催日時	平成30年12月8日（土） 午前10時30分から午前11時まで
開催場所	愛西市役所 南館1階 会議室1-4
出席者	別紙のとおり
欠席者	早川尚美委員
公開・非公開	公開
傍聴人の数	無し
審議事項等	●議題 (1) 平成30年度愛西市青少年国際交流事業について
会議資料	・資料1 平成30年度愛西市青少年国際交流事業の経過 ・資料2 海外派遣行程表
審議経過	別紙のとおり

愛西市青少年国際交流事業協議会委員

役 職	氏 名	備 考
会長	水谷 瀧男	
副会長	平野 英治	
	早川 尚美	欠席
	大林 正幸	
	田中 敏光	
	加藤 憲治	
	野田 たゑ子	
	水野 信雄	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
市長	日永 貴章	
教育長	平尾 理	

事務局

役 職	氏 名	備 考
企画政策部長	山内 幸夫	
企画政策部経営企画課長	近藤 幸敏	
企画政策部経営企画課課長補佐	猪飼 政和	
企画政策部経営企画課主任	奥田 拓	

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>只今から平成30年度第2回愛西市青少年国際交流事業協議会を始めさせていただきます。</p> <p>本日の欠席委員は早川委員1名です。所用のためあらかじめ欠席のご連絡をいただいておりますのでご了承ください。</p> <p>なお、本会議は、愛西市審議会等の会議公開に関する要綱第3条の規定に基づき、原則として公開とさせていただいておりますので、ご了承ください。本日の傍聴人はありませんでした。</p> <p>また、同要綱第11条の規定に基づき、議事録を作成しますので、ご了承ください。</p> <p>1. あいさつ</p>
事務局	<p>開会にあたりまして、会長からごあいさつをいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>解団式に引き続きお集まりいただきありがとうございます。先ほどの解団式でも話しましたが、とても良かったと私自身は思っています。また、この協議会において、次に向けていろんなご意見をいただけたらと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局 市長	<p>続きまして、愛西市長日永貴章よりごあいさつ申し上げます。</p> <p>委員の皆様方には解団式に引き続きご出席いただき誠にありがとうございます。先ほどの解団式では、皆様から団員に対し温かいお言葉をいただきありがとうございました。我々事業を実施する市としましても大変ありがたく思っています。</p> <p>また、とても良い事業ですので、生徒や保護者の皆様にしっかりとPRをして、次回はよりたくさんの応募があると良いなと思っています。</p> <p>今回は、ホームステイを2日間に増やして受け入れていただくことができ、生徒の皆様にとって今まで以上に良い事業になったと感じています。</p> <p>委員の皆様から様々なご提案をいただいて、今後市にとってさらに良い事業にしていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>2. 議題</p> <p>(1) 平成30年度愛西市青少年国際交流事業について</p>
会長	<p>議題(1)「平成30年度愛西市青少年国際交流事業について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>平成30年度愛西市青少年国際交流事業についての説明として、お手元に資料1及び2を配布させていただいているところですが、先ほど開催しました解団式における事業概要報告と同じ内容ですので、説明は省略させていただきますと存じます。なお、委員の皆様には、今年度の実施にあたり、特に派遣団員の選考についてご尽力をいただきました。その点を中心に先ほどの概要報告の内容等も合わせて事業全体をふり返っていただき、ご意見をいただきたいと存じます。本事業につきましては、2年に1回の実施としており、今回は、今のところ2年後の平成32年度に実施を予定</p>

会長

しているところですが、いただいたご意見を次回の実施に向けて参考とさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

委員

先ほどの解団式の中で今年度の事業内容について詳しく報告がありました。特に選考会のことでもいろいろとご意見があるかと思っておりますが、そのあたりを中心に、この数か月をふり返って事業についてのご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

会長
委員

良い事業だからこそさらに良い事業にするという考え方がもう少し必要だと思っております。第1回の協議会でも話をしましたが、応募者数の目標を設定すべきではないかと思っております。そしてその目標数値に対する結果をもとに学校への周知方法や募集チラシなどについて話をしていくべきではないかと思っております。

他にご意見、ご質問等はございますか。
向こうからのホームステイを受け入れることができるようにして交流ができると思います。もうひとつは、応募状況が一部の学校に偏っていた印象があります。偏った場合は、学校単位で人数を制限するのもひとつかなと思います。また、大学を見学することは、生徒の皆さんも興味があり、とても良いことだと思いますので、今後もプログラムに入れるべきだと思います。それから、ホームステイはとても有意義なものであったと思います。出会いは財産というのが私の座右の銘で、出会いをとて大事にしたいと思っております。ホームステイ先とのお付き合いが今後どうなるのか分かりませんが、できる限り関係が続くようにフォローをお願いしたい。

会長
委員

他にご意見、ご質問等はございますか。
人数が12人というのは決まっているのでしょうか。予算の関係もあって難しいとは思いますが、人数を増やすことはできないのでしょうか。また、ホームステイの受け入れ先が高齢の方が多いようですが、今後も継続していくためにも、若い方はいないのでしょうか。

市長

私も団長として現地へ行き、県人会の方とは行く度に次に向けての話をさせていただいています。今回は、それまで1日だったホームステイを2日間お願いすることができました。ホームステイの受け入れについては、以前からかなり厳しいというお話がある中で、今のところ12名としており、この人数を増やそうと思うと、さらに受け入れ先を確保していただかないといけなくなるという状況です。今回は、現地の日本語学校のさくら学園を通じてホストファミリーを2組お願いでき、非常に喜んでいただけていたということですので、次回もお願いできるかもしれません。一方で、今まで受け入れていただいた方が、高齢等の理由で受け入れていただけなくなる可能性もあります。事業を継続するためには、こちらの希望もありますが、受け入れ側の体制もありますので、次回に向けてまた先方とよく調整をして進めていきたいと思っております。

また、先ほどお話がありました大学の見学については、私自身も良いことだと思っております。行程についても、次回に向けてよく考えていき

委員	<p>いと思っています。</p> <p>今回、結果的に12名のうち8名が立田中学校の生徒でアンバランスだったということもありますので、学校の生徒数で按分するというのもひとつではないかと思いました。</p>
事務局	<p>この事業が始まって何年が経ちますか。また、実績として立田中学校の生徒が選ばれていることが多いのですか。</p> <p>事業がスタートしたのは、平成15年に佐織町において第1回が実施されており、平成17年の合併後、8回実施しております。また、前回と今回は、続けて立田中学校の生徒が多かったという実績はあります。</p>
教育長	<p>この事業が意義のあるものとして定着している中で、学校ごとの人数を決めているわけではないので、たくさんの生徒が参加すればするほど文化祭や報告会で先輩の話を聞いて、自分も参加したいとなっていくように、その学校の伝統のような動きになります。すべての学校がそのような感じになると良いなという思いがありますが、いずれにせよ、今回かなり偏りがあったので、我々の働きかけやPR方法を違う視点で考えなければならない。教育委員会としても協力していかなければならないと思っています。</p>
委員	<p>小学校5、6年生が次回の対象となるので、今回の事業を各小学校にPRをしてはどうか。例えば、動画を作成したり、報告書を見てもらったり、何か小学生に伝える方法が無いのかなと思います。</p>
市長	<p>選考について、各学校で何人というかたちは難しい。やはり、応募した方全員を平等に選考しなければならないと思います。今回は結果的に偏りが出ましたが、今後、各学校の関係者のご協力をいただきながら多くの方に興味を持っていただけるようにしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>個人的な意見として提案ですが、アメリカからのホームステイを受け入れて互いに交流するのも良いのではないかと。また、清林館高校がオーストラリアに姉妹校があるので、派遣先のひとつとして検討してはいかがでしょうか。</p>
市長	<p>ホームステイの受け入れについては、昨年、スポーツ少年団がドイツからの受け入れをしましたが、ホストファミリーを探すのにかなり苦労しました。やはり受け入れるということになると多くの方のご協力が必要になります。今後、先方からの要望があれば考えていきたいと思っています。また、清林館高校が国際性の育成に力を入れているということですので、今後、事業協力をお願いすることも検討していきたいと思っています。</p>
委員	<p>観光協会としては協力していきたいと思っていますので、参考意見として検討していただければと思います。</p>
副会長	<p>立田中学校の学校祭に数回お邪魔しており、この事業についての生徒の発表を聴いていますが、立田中学校では、毎回3、4人の生徒が参加していて、学校祭の中で発表することが定着しており、また、そのことがPRにつながっているように思います。他の中学校の方から立田中学校では面接の練習でもしているのかと聞かれたことがあります。そんなことはなくてそれぞれの自己努力によるものだったということでした。今年も10人が</p>

会長	<p>応募して8人が選ばれていますが、さらに2年生が多かったので、なぜかと聞いたところ、今年の2年生は、特に学年内で切磋琢磨して勉強やスポーツ、生徒会活動も一生懸命やる学年だということでした。</p> <p>皆さんからいろんな意見を出していただきました。できることとできないことがあると思いますが、それぞれ事務局で検討していただいて、少しでも良い方向へもっていけるように努力していただきたいと思います。</p>
事務局 会長	<p>私自身としては、作文に点数を付けるというのは、なかなか難しいと感じました。また次の機会があれば勉強してきたいと思いました。</p> <p>それでは、議題については以上とさせていただきます。</p> <p>3. その他として事務局から何かございますか。</p> <p>事務局からは特にございません。</p> <p>それでは、以上で終了といたします。ありがとうございました。</p>